

ベトナム・ASEAN・バランスファンド

『愛称：V-Plus』

T&Dアセットマネジメント 格付：**C-4**



ベトナム株式および経済規模が拡大しているASEAN地域の債券に投資を行う投資信託です。

属性 投資信託 **対象** ベトナムの株式とASEAN地域の債券 **利回り** 4.59%

概要

地政学的・人口構造などの優位性を活かし経済成長を続けているベトナムの株式、および経済規模が拡大しているASEAN地域の債券を主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指す。なお、カンボジア、ラオス、ミャンマーの株式にも投資を行う可能性があり、この3ヶ国にベトナムを加えた地域を「インドシナ地域」としている。8月決算。

リスク

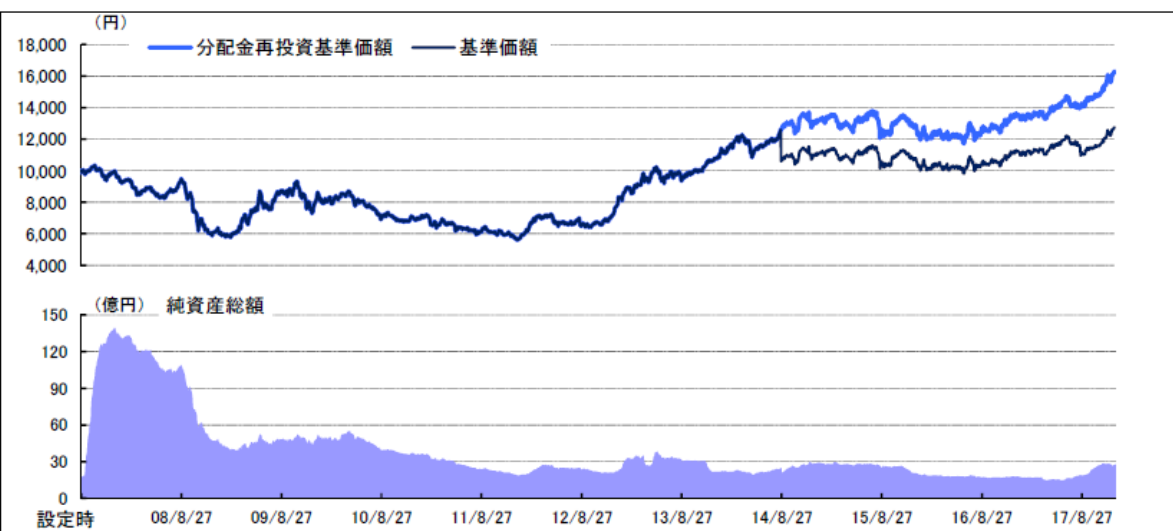
流動リスク:	N/A
価格リスク:	基準価格
為替リスク:	VND 他
信用リスク:	N/A
その他:	N/A

※N/Aは、該当なし (not applicable)

運用元： T&Dアセットマネジメント株式会社
 Web: <http://www.tdasset.co.jp/>
 所在地： 東京都港区芝五丁目36番7号
 三田ベルジュビル

基準価額と純資産総額の推移 (設定来:日次)

分配金再投資基準価額は収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。なお、基準価額および分配金再投資基準価額は信託報酬控除後です。



Summary

12月の世界の株式市場は全体的に上昇する展開となり、インドシナ地域の株式およびASEAN地域債券ともに、概ね上昇する結果となった。なお、12月中はインドシナ地域株式の組入比率を約60~61%、ASEAN地域債券の組入比率を約34~36%で推移させている。今後も、ベトナムにおいては、輸出や海外からの直接投資などが牽引役となって堅調な経済成長が続くと予想しており、経営状態が良好であり、強いビジネスモデルを持ち、安定的な経済成長の恩恵を受ける銘柄に着目して投資を行うとしている。また、ASEANでは、インドネシアやマレーシアの経済成長に期待する一方で、フィリピンについては、インフラ整備計画を背景に経常収支の悪化が続くとの見通しを持っていることから弱気にみえており、注視するとしている。以上のことから、リターン面を「C-」、リスクを「4」と判断する。

Note: 本資料は格付情報提供を目的としており、投資勧誘を目的としているものではありません。資料に掲載されている情報の作成には万全を期していますが、当該情報の完全性を保証するものではありません。本資料から得た情報を利用したことにより発生するいかなる費用又は損害等の一切について責任を負いません。